



風や雨による災害

土砂災害・台風などへの備え



確認
しよう!

土砂災害危険箇所図

土砂災害の多くは雨によって発生します。日常的に家族全員で避難場所や避難ルートを決め、定期的に確認しておきましょう。



凡例	
	水防区域
	高波・高潮・津波等危険区域
	市街地における低地帯の浸水予想区域
	地すべり、かけ崩れ等危険区域
	土石流危険渓流
	国立公園区域



知って
おこよう!

風水害はこんな災害

大雨・台風によって浸水やがけ崩れ、土石流などを引き起こすことがあります。気象情報に注意して、早めに対策を取りましょう。



土砂災害

土砂災害は大雨や地震のときに起こりやすい災害です。危険信号を早めに察知し、迅速な避難を心がけましょう。

がけ崩れ

急ながけ、山の斜面が崩れ落ちること。



土石流

谷地や川などに水を含んだ大量の土砂が流れること。



地すべり

斜面の一部がすべり落ちること。



集中豪雨

短期間のうちに狭い地域に集中して雨が降ることを集中豪雨といいます。狭い地域に突発的に降るため、がけ付近や造成地、扇状地などは気象情報に十分注意し万全の対策をとるようにしましょう。

雨の強さと降り方

1時間雨量(mm)	10以上~20未満	20以上~30未満	30以上~50未満	50以上~80未満	80以上~
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る。	どしゃ降り。	バケツをひっくり返したように降る。	滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。

出典：気象庁

台風

日本列島には毎年多くの台風が接近し、上陸することもあります。強風と大雨による大きな被害を引き起こす台風。発生時には台風の進路や大きさなどの情報に注意し、被害を最小限にとどめるよう備えてください。台風の大きさは「風速15m/s以上の半径」、「最大風速」で表されます。

階級	最大風速
強い台風	33m/s以上~44m/s未満
非常に強い台風	44m/s以上~54m/s未満
猛烈な台風	54m/s以上

出典：気象庁

